

日時：2025 年 8 月 8 日(金)9:30～12:10、13:00～15:40

イベント名：佐賀大学オープンキャンパス（化学コース）

参加者、参加人数を含めた概略：佐賀大学理工学部化学コースに興味を持つ近隣高校生、午前中 85 名、午後 76 名

午前と午後の部の 2 部構成でオープンキャンパスが開催された。冒頭、佐藤和也理工学部長より挨拶、佐賀大学に通うメリット、学部・学科紹介がなされ、その後、矢田光徳理工学部副学部長（入試委員長）より理工学部の入試に関する全般的で詳細な説明が行われた。

休憩後、各部門での対応となってから川喜田部門長の挨拶と化学コースに関する説明が行われた。化学は物質を扱う学問であること、本学は理と工が融合していること、佐賀大学は学生と教員の距離が近いことなどが力説された。続いて、成田貴行教授による「コラーゲンの新技術：再生医療から培養肉まで」についての模擬講義が 20 分間にわたって分かりやすく行われた。基礎的原理から医療分野や食料への応用について語られた。時折、生徒さんに質問をする対話型の講義で、非常に親近感が感じられた。さらに、場所を大学院棟から 9 号館に移し、1 F 総合分析実験センターの 3 つの化学分析装置と 3 名の教員の各研究室の見学会が行われた。総合分析実験センターでは龍田典子技術専門職員、兒玉宏樹准教授、新地姉理華技術専門職員による NMR(核磁気共鳴装置)、CT(3 次元マイクロ X 線顕微鏡)、MS(質量分析計)の説明が行われた。研究室見学会では海野雅司教授、小山田重蔵助教、森貞真太郎准教授により研究室の装置や研究の紹介が行われた。その後、6F セミナー室においてアンケート入力と個別相談が行われた。

午後の部でも佐藤和也理工学部長より挨拶、佐賀大学に通うメリット、学部・学科紹介がなされ、その後、矢田光徳理工学部副学部長（入試委員長）より理工学部の入試に関する全般的で詳細な説明が行われた。

休憩後、川喜田部門長の挨拶と化学コースに関する説明が行われた。さらに模擬講義では大渡啓介教授による「レアメタルとその分離技術」が講義された。化学現象に必然性があり、その理由を解明することで発展があること、生徒個人にとっても暗記ではなく、理解して学ぶことが勧められた。レアメタル確保の必要性とその研究例が紹介され、現象を解明し理解することの大事さが語られた。模擬講義後には場所を大学院棟から 9 号館に移し、1 F 総合分析実験センターの 3 つの化学分析装置と 3 名の教員の各研究室の見学会が行われた。総合分析実験センターでは龍田典子技術専門職員、兒玉宏樹准教授、新地姉理華技術専門職員による NMR(核磁気共鳴装置)、CT(3 次元マイクロ X 線顕微鏡)、MS(質量分析計)の説明が行われた。研究室見学会では米田宏助教、山田泰教教授、坂口幸一准教授により研究室の装置や研究の紹介が行われた。その後、6F セミナー室においてアンケート入力と個別相談が行われた。

集まっていた生徒さんは非常に熱心に話を聞いてくれて、また個別相談では就職や入試に関する相談も複数あり、受験にも興味を持っていた。